



2026年7月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年6月15日
東

上場会社名 株式会社ツクルバ 上場取引所
 コード番号 2978 URL <https://tsukuruba.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役CEO (氏名) 野村駿太郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CSO (氏名) 北原寛司 (TEL) 03-4400-2946
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年7月期第3四半期の連結業績(2025年8月1日~2026年4月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年7月期第3四半期	7,902	36.6	△39	—	△147	—	△84	—
2025年7月期第3四半期	5,783	53.5	149	△14.6	93	△35.3	0	△99.8

(注) 包括利益 2026年7月期第3四半期 △81百万円(—%) 2025年7月期第3四半期 0百万円(△99.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年7月期第3四半期	△7.83	—
2025年7月期第3四半期	△0.42	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年7月期第3四半期	7,580	2,040	25.8
2025年7月期	6,141	1,931	29.1

(参考) 自己資本 2026年7月期第3四半期 1,956百万円 2025年7月期 1,786百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年7月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年7月期	—	0.00	—		
2026年7月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2026年7月期の連結業績予想(2025年8月1日~2026年7月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,500	42.0	130	△52.6	0	—	△50 ~0	—	△4.31 ~0.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

詳細は、添付資料「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 1社(社名) 株式会社カウカモ工務店、除外 1社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2026年7月期3Q	12,058,200株	2025年7月期	11,715,200株
2026年7月期3Q	128,709株	2025年7月期	335,709株
2026年7月期3Q	11,477,435株	2025年7月期3Q	11,368,469株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社グループとして約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用等にあたっての注意事項については、添付書類「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算説明会について)

当社は、2026年6月15日(月)に機関投資家及びアナリスト向けに決算説明会を開催する予定です。この説明会で利用する決算補足説明資料はTDnetで本日開示するとともに、当社のウェブサイトにも掲載しております。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

A種種類株式	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年7月期	—	0.00	—	10,000.00	10,000.00
2026年7月期	—	0.00	—		
2026年7月期(予想)				10,000.00	10,000.00

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(セグメント情報等の注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間において、景気は企業収益や雇用・所得環境を中心として堅調さを継続しました。先行きとしては、企業・消費者心理が改善する中で緩やかな回復の継続が期待される一方で、急速な物価上昇の継続が、購買力の低下や消費者心理の悪化を通じて個人消費に影響を及ぼし、景気が下振れするリスクには留意が必要です。また、金融資本市場の変動等の影響に引き続き注意する必要があります。

当社グループがターゲットとする中古マンション市場は、新築マンション価格の高止まりを受けた中古マンション流通の拡大、及びリノベーションに対する顧客認知の高まりにより、中長期的な拡大基調にあります。足元においては、当社第3四半期期間である2026年2月から2026年4月の3ヶ月間において、首都圏中古マンションの成約件数は13,415件となっており、前年同期比では0.4%増加しております。2026年4月において、成約㎡単価は85.93万円（前年同月比5.9%増）となっており、2020年5月から72ヶ月連続で前年同月を上回りました。成約価格は5,321万円（同5.4%増）となっており、18ヶ月連続で前年同月を上回りました。在庫件数は45,215件（同2.7%増）となっており、2ヶ月連続で前年同月を上回りました。

このような経済環境のもと、当社グループは、営業活動などにおける生産性向上に注力しながら、主力サービスである中古・リノベーション住宅の流通プラットフォーム「cowcamo（カウカモ）」のマーケティング活動を強化することで、事業規模の拡大を推進してまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は7,902,655千円（前年同期比36.6%増）、営業損失は39,821千円（前年同期は営業利益149,245千円）、経常損失は147,081千円（前年同期は経常利益93,356千円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は84,638千円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益476千円）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して1,438,685千円増加し、7,580,132千円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末と比較して1,402,441千円増加し、7,204,681千円となりました。これは主に、現金及び預金が264,347千円減少した一方、販売用不動産が1,652,222千円増加したことによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末と比較して36,244千円増加し、375,451千円となりました。これは主に、有形固定資産が27,166千円増加、投資その他の資産が7,071千円増加したことによるものです。

(負債の部)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末と比較して1,329,491千円増加し、5,539,238千円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末と比較して1,459,802千円増加し、4,959,432千円となりました。これは主に、短期借入金が785,001千円増加、1年内返済予定の長期借入金が688,184千円増加したことによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末と比較して130,311千円減少し、579,806千円となりました。これは主に、長期借入金が96,037千円減少、社債が41,000千円減少したことによるものです。

(純資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末と比較して109,194千円増加し、2,040,894千円となりました。これは主に、新株予約権が60,549千円減少した一方、株主資本が166,468千円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年7月期の業績予想につきましては、本日（2026年6月15日）公表の「2026年7月期通期業績予想の修正及び特別利益（新株予約権戻入益）の計上に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年7月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,867,530	1,603,183
売掛金及び契約資産	148,750	136,561
販売用不動産	1,642,413	3,294,635
仕掛販売用不動産	1,837,075	1,819,763
未成工事支出金	550	12,779
原材料及び貯蔵品	4,751	9,221
その他	301,540	328,875
貸倒引当金	△372	△339
流動資産合計	5,802,240	7,204,681
固定資産		
有形固定資産	89,436	116,603
無形固定資産	—	2,006
投資その他の資産	249,769	256,841
固定資産合計	339,206	375,451
資産合計	6,141,447	7,580,132
負債の部		
流動負債		
買掛金	59,710	109,679
短期借入金	1,667,100	2,452,101
1年内償還予定の社債	72,000	41,000
1年内返済予定の長期借入金	1,206,304	1,894,488
未払法人税等	89,425	2,099
賞与引当金	—	108,282
役員賞与引当金	—	10,953
その他	405,089	340,827
流動負債合計	3,499,629	4,959,432
固定負債		
社債	101,000	60,000
長期借入金	609,118	513,081
その他	—	6,725
固定負債合計	710,118	579,806
負債合計	4,209,747	5,539,238
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,698	93,864
資本剰余金	1,680,772	1,814,165
利益剰余金	156,703	72,065
自己株式	△62,516	△23,968
株主資本合計	1,789,657	1,956,126
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△3,274	—
その他の包括利益累計額合計	△3,274	—
新株予約権	145,316	84,767
純資産合計	1,931,700	2,040,894
負債純資産合計	6,141,447	7,580,132

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年8月1日 至 2025年4月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年8月1日 至 2026年4月30日)
売上高	5,783,800	7,902,655
売上原価	3,211,810	5,102,529
売上総利益	2,571,989	2,800,126
販売費及び一般管理費	2,422,743	2,839,947
営業利益又は営業損失(△)	149,245	△39,821
営業外収益		
受取利息	1,138	3,572
受取手数料	642	1,457
役員報酬返納額	—	1,500
その他	1,090	1,846
営業外収益合計	2,872	8,376
営業外費用		
支払利息	31,083	60,593
社債利息	735	1,224
株式交付費	—	5,961
支払手数料	25,017	42,721
その他	1,924	5,134
営業外費用合計	58,761	115,636
経常利益又は経常損失(△)	93,356	△147,081
特別利益		
新株予約権戻入益	10,306	55,472
投資有価証券売却益	—	2,010
受取保険金	—	10,000
受取補償金	—	11,300
特別利益合計	10,306	78,784
特別損失		
移転関連費用	25,188	—
投資有価証券評価損	5,000	—
固定資産売却損	60	—
特別調査費用等	—	10,987
特別損失合計	30,249	10,987
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	73,414	△79,283
法人税、住民税及び事業税	72,937	2,975
法人税等調整額	—	2,378
法人税等合計	72,937	5,354
四半期純利益又は四半期純損失(△)	476	△84,638
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	476	△84,638

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年8月1日 至 2025年4月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年8月1日 至 2026年4月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	476	△84,638
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	456	3,274
その他の包括利益合計	456	3,274
四半期包括利益	932	△81,364
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	932	△81,364

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

当社グループは、cowcamo（カウカモ）事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2026年1月20日開催の取締役会決議に基づき、2026年2月10日付で第三者割当による自己株式207,000株の処分を行っております。当該自己株式の処分に伴い、自己株式が38,548千円減少し、自己株式処分差益61,225千円を計上しております。また、2026年3月16日開催の取締役会決議に基づき、2026年4月15日を払込期日とする第三者割当増資による新株式320,400株の発行により、資本金及び資本準備金がそれぞれ70,167千円増加しております。

この結果、当第3四半期連結会計期間末において、資本金が93,864千円、資本剰余金が1,814,165千円、自己株式が23,968千円となっております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年8月1日 至 2025年4月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年8月1日 至 2026年4月30日)
減価償却費	16,534千円	14,767千円